

## 鹿屋 高校生を心打つ創作ミュージカルに 観客が大絶賛



2月16日・17日の2日間、リナシティかのやホールで、高校生による創作ミュージカル「ヒメとヒコ～ある王の物語～」の公演が行われました。

これは、1,500年前の大隅と奄美を舞台に展開される大隅の若き王「ヒコ」と奄美の巫女「ヒメ」の物語で、笑いや涙ありの創作ミュージカル。約6か月前から公演に向け、練習に励んできた高校生は、本番で、約600人の観客の心をつ打つ演技や歌、ダンスを披露し、観客から大絶賛の拍手が送られていました。

また、ホワイエでは、鹿屋と奄美の遺物が展示され、観客は時代を伝える貴重な遺物に見入っていました。

## 鹿屋 H2A ロケット 14号機の 打ち上げを見守る



2月23日、リナシティかのや情報プラザで、超高速インターネット衛星「きずな」を搭載したH2Aロケット14号機の打ち上げ模様がライブ中継されました。

当日は、約100人の親子連れなどが、種子島宇宙センターから打ち上げられるロケットを情報プラザの大型プラズマビジョンで観賞。会場では、カウントダウンとともに、17時55分にロケットが無事打ち上げられると、大きな歓声と拍手が起きました。

そして、上空を飛行するロケットを一目見ようと、会場を出て、ロケットが見えなくなるまで見守っていました。

## 鹿屋 起業・創業支援 セミナーを開催



2月15日、市産業支援センターで、「起業・創業支援セミナー」が開催されました。セミナーでは、串良町出身でテクニカル電子株式会社代表取締役会長の本房周作さんが「起業創業の成功への秘訣」を、中小企業・ベンチャー総合支援センターチーフアドバイザーの石橋薦さんが「上手なビジネスプランの作り方」と題し講演。参加者は、講演を熱心に聞いていました。

## 鹿屋 営農への決意を新たに



2月14日、鹿屋農業高等学校で、卒業後就農する生徒や専門的知識を学ぶために進学する生徒を励まそうと、「営農の門出を励ます会」が開催されました。

当日は、卒業生を代表して3人が抱負を発表したほか、記念樹の授与などが行われました。最後に、同校で製造された「農高牛乳」で乾杯し、生徒たちは、営農への決意を新たにしていました。

## 鹿屋 シバエビの副産物で 魚醤を作る



鹿屋市漁業協同組合婦人部が、県水産技術開発センターの指導のもと、シバエビの副産物で試作の魚醤を作りました。

シバエビの水産加工の工程で取り除いた頭を利用して作られた魚醤は、タンパク質やアミノ酸などが豊富。昨年6月の仕込みから今回のろ過まで、約8か月かけて作った魚醤については、商品化の検討をしていきたいそうです。